

案件名	地盤改良材アトムシックス e のカーボン・オフセット
申請者	ブルーテック株式会社
認証区分・タイミング	I-1 商品使用・サービス利用オフセット／事後認証時
クレジット種別	京都クレジット（償却・取り消し）（種類：CER）
クレジット量	450t
案件の概要	<p>地盤改良材アトムシックスは、高炉セメントを利用することによって、温室効果ガス負荷を低減した商品である。</p> <p>本商品に対し、原料および主要な製造工程にかかる負荷を算定対象として温室効果ガス負荷の算定を実施し、商品1 トンあたりの製造に関わるCO2排出量368 Kg-CO2 を全量京都クレジットでカーボン・オフセットしている。</p>
情報公開	<p><b>【カーボン・オフセットとは】</b></p> <p>カーボンオフセット（carbon offset）とは、人間の経済活動や生活などを通して「ある場所」で排出された二酸化炭素などの温室効果ガスを、「他の場所」で直接的、間接的に吸収・削減しようとする考え方や活動の総称です。</p> <p>近年、地球表面の大気や海洋の平均温度は上昇を示しており、人間の産業活動等に伴って排出された人為的な温室効果ガスが主因となって引き起こされているとする説が有力とされており、温室効果ガスの削減が急務となっております。</p> <p>一般にカーボンオフセットをする流れは</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 排出される温室効果ガスの量を自分ごととして捉え、認識し、削減する努力をする</li> <li>2. 削減努力の結果、やむを得ず排出される温室効果ガスの量を算出する</li> <li>3. 算出された温室効果ガスの量をオフセット（相殺）するために、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業を実施する</li> </ol> <p>この一連の取り組みによって、温室効果ガスを見える形で認識し、温室効果ガスの削減を自ら主体的に実行していくことが、カーボンオフセットの重要な意義となります。</p> <p><b>【オフセットの対象】</b></p> <p>弊社のアトムシックス e のカーボンオフセットでは、アトムシックスの素材製造・調達を含む主要な製造工程をオフセットの対象としました。（製品の包装、流通、使用、廃棄は方法を製造者側で特定できない為、今回の対象外としました。）</p>

アトムシックスは廃石膏や、高炉スラグを有効活用することにより、温室効果ガスの一つであるCO<sub>2</sub>の排出量を低減した製品です。カーボンオフセットの主体は本製品のご購入者となります。

#### 【算定量・算定方法】

本製品1 トンのうち主要な製造工程中に発生するCO<sub>2</sub>排出量は368Kg-CO<sub>2</sub>と算出されました。アトムシックスeでは全量に相当する368Kg-CO<sub>2</sub>/tのCO<sub>2</sub>排出枠をオフセットします。オフセットの量は総計で450t-CO<sub>2</sub>を計画しています。(なお、現時点での当該製品の出荷量上限は1222t(=450t-CO<sub>2</sub>÷368Kg-CO<sub>2</sub>/t)ですが、出荷量に応じてクレジットを追加調達します。)

排出量の算定は、下記のツール、データを使用しました。

使用分析ツール：Simapro7.1

使用データ：

- ・株式会社アドバンテック 07年12月～08年2月実績データ
- ・事業者からの温室効果ガス排出量算定方法ガイドライン(環境省)
- ・平成18年の電気事業者別排出係数の公表について(環境省)
- ・セメントのLCIデータの概要2007年版(社セメント協会)
- ・BUWAL(SAEFL：スイス環境庁発表データ)
- ・ETH-ESU(APME：ヨーロッパプラスチック生産者協会発表データ)

#### 【クレジットタイプの説明】

オフセットに用いる排出枠は発行済み京都クレジット(CER)を使用します。

#### 【クレジットの調達状況(調達期限・通知方法)】

現在400t-CO<sub>2</sub>の排出枠を日本政府口座に移転、かつ50t-CO<sub>2</sub>の排出枠を取消口座に移転し、計450t-CO<sub>2</sub>をすでに無効化しており、今後も販売量に応じて追加調達いたします。(CO<sub>2</sub>排出枠の調達、管理、政府への償却手続きは株式会社リサイクルワンに委託)御購入者には、出荷数量に応じて無効化したCO<sub>2</sub>排出枠に関する調達元のプロジェクト内容を記載した証明書を弊社より発行します。

#### 【プロジェクト情報】

本商品のカーボンオフセットに使用した排出枠は下記のプロジェクトから調達しています。

・アルゼンチン国パタゴニア地方風力発電プロジェクト  
調達量 400 トン (CDM、CER) 日本政府口座に移転  
プロジェクトタイプ 風力発電  
プロジェクトサイト アルゼンチン  
削減総量(t-CO2) 188,496  
クレジットの発行期間 01 Nov 01 - 31 Oct 08

・インドMAHARASHTRA・Kurkumbh 1.5MW バイオマス/バガス発電プロジェクト  
調達量 50 トン (CDM、CER) 取消口座移転  
プロジェクトタイプ バイオマス/バガス発電  
プロジェクトサイト インド  
削減総量(t-CO2) 368,969  
クレジットの発行期間 01 Jan 06 - 31 Dec 16

**【販売価格・その他支払いに関する事項】**  
販売価格は10,000 円 (運賃は別途)。オフセットに用いる排出枠の調達料を含みます。  
キャンセルは配送前まで、不良品の返品・交換は納品時にお申し出ください。

**【販売事業者情報】**  
ブルーテック株式会社  
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町130-42 さかい新事業創造センター317  
URL : <http://www.bluetec.co.jp>  
TEL : 072-255-2022 / FAX : 072-255-4567 / Email : [info@bluetec.co.jp](mailto:info@bluetec.co.jp)